

「令和3年度 博覧会協会(仮称)のオフィスITシステム構築・運用等業務委託」 契約結果

「令和3年度 博覧会協会(仮称)のオフィスITシステム構築・運用等業務委託」について、
公募型プロポーザル方式で、受託候補者を特定し、次のとおり契約しました。

- 1 件名 令和3年度 博覧会協会(仮称)のオフィスITシステム構築・運用等業務委託
- 2 委託内容 オフィスITシステム設計・構築・運用業務、製品・サービス調達 等
- 3 契約の相手方 東日本電信電話株式会社
執行役員 神奈川事業部長 中西 裕信
横浜市中区山下町198番地
- 4 契約金額 29,986,487円
- 5 契約日 令和3年8月19日
- 6 評価結果 次表のとおり

| 提案者 | 評価点数(530点満点) | 順位 |
|-------------|--------------|----|
| 東日本電信電話株式会社 | 422 | 1位 |

7 評価委員会開催経過

| | |
|-----------|--|
| 委員会開催日時 | 令和3年7月26日(木) 14時45分～16時00分 |
| 委員会開催場所 | 2027国際園芸博覧会推進委員会 事務局 会議室 |
| 評価委員の出席状況 | 評価委員5名中、5名出席 |
| 事務局 | 2027国際園芸博覧会推進委員会 |
| 議事内容 | 1 プロポーザル評価委員会までの経緯について 2 受託候補者の特定について ・提案内容・評価基準等の確認 ・提案者へのヒアリング ・提案書の評価、受託候補者の特定 3 今後のスケジュールについて |

8 評価基準 別紙のとおり

9 問い合わせ先 2027国際園芸博覧会推進委員会 事務局 担当(富田、伊藤、鈴木) TEL:045-671-4627

「令和3年度 博覧会協会（仮称）のオフィス IT システム 構築・運用等業務委託」のプロポーザルに係る提案書評価基準

表1の評価項目及び配点のもと、評価を行います。

各評価項目の評価の視点は、表2のとおりとします。

採点が同点の場合は、評価項目のうち提案内容の合計点数で再評価を行い、受託候補者を特定します。

表1 基本的評価事項

| 評価項目(配点) | 評価の着目点 | 配点 | 評価 | 評価点 |
|--------------------------------|--|----|----|-----|
| 組織体制及び 類似業務の 実績 (30点) | 管理技術者の業務実績について、類似業務の実績があるか | 10 | | |
| | 担当技術者の業務実績について、類似業務の実績があるか | 10 | | |
| | 業務実施体制が整っているか | 10 | | |
| 提案内容 (70点) | 【業務内容(1)】オフィス IT システム設計業務は、博覧会協会への適用可能性を十分に踏まえ、合理的な金額及びスケジュールで、具体的で効果的な提案がされているか | 15 | | |
| | 【業務内容(2)】製品・サービス調達業務は、博覧会協会が円滑に業務を実施できるよう、必要な要素が網羅された上で、合理的な金額及びスケジュールで、具体的で効果的な提案がされているか | 10 | | |
| | 【業務内容(3)】オフィス IT システム構築業務は、据付、受け入れテスト、教育、完了報告の各ステップについて業務内容が明確化された上で、委員会の負担が最小限に済むよう計画され、合理的な金額及びスケジュールで、具体的で効果的な提案がされているか | 15 | | |
| | 【業務内容(4)】オフィス IT システム運用業務は、システム構築後の維持管理について、委員会の負担が最小限に済むよう計画され、合理的な金額及びスケジュールで、具体的で効果的な提案がされているか | 20 | | |
| | 【セキュリティ】オフィス IT システムのセキュリティは仕様に準拠し、業務要件を満たした上で、十分に確保されるよう具体的で効果的な提案がされているか | 10 | | |

| 評価項目(配点) | 評価の着目点 | 配点 | 評価 | 評価点 |
|----------------------------|---|----|----|-----|
| ワーク・ライフ・バランスに関する取組 (6点) | 次の項目を満たしているか <input type="checkbox"/> 次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定(従業員101人未満の場合のみ加算) <input type="checkbox"/> 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主行動計画の策定(従業員301人未満の場合のみ加算) <input type="checkbox"/> 次世代育成支援対策推進法に基づく認定(くるみんマーク、プラチナくるみんマーク)の取得 <input type="checkbox"/> 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定(えるぼし)の取得 <input type="checkbox"/> 若者雇用促進法に基づく認定(ユースエール)の取得 <input type="checkbox"/> よこはまグッドバランス賞の認定の取得 | 6 | | |
| 評点の合計(106点満点) | | | | |

- (1) 組織体制及び類似業務の実績は、A、C、Eの3段階評価を行う。
- (2) 提案内容は、A、B、C、D、Eの5段階評価を行う。
- (3) 評価点について、次のように配点を行う。
 配点にA = 5/5、B = 4/5、C = 3/5、D = 2/5、E = 1/5を乗じて算出する。
 ア 組織体制及び類似業務の実績
 配点10点の場合：A = 10点、C = 6点、E = 2点
 イ 提案内容
 配点10点の場合：A = 10点、B = 8点、C = 6点、D = 4点、E = 2点
 配点15点の場合：A = 15点、B = 12点、C = 9点、D = 6点、E = 3点
 配点20点の場合：A = 20点、B = 16点、C = 12点、D = 8点、E = 4点
- (4) ワーク・ライフ・バランスに関する取組の評価については、表1の「評価の着目点」に記載した項目について1つ満たすごとに1点を加算する。
- (5) 提案内容の各項目において、1項目でも評価がEとなった場合は失格とする。

表2 評価の視点

| 評価項目 | 評価の着目点 | | 評価 | | | | |
|---------------------------|---|--------------------------------|---|--|--|--|---|
| | | | A | B | C | D | E |
| 組織体制 及び 類似業務 の実績 | 管理 技術者 | 過去の同種 または類似 業務の実績 の内容 | 本業務に活 かせるオフ イス IT シ ステム構 築・運用等 の実績が十 分にある | / | 本業務に活 かせるオフ イス IT シ ステム構 築・運用等 の実績があ る | / | 本業務に活 かせるオフ イス IT シ ステム構 築・運用等 の実績がな い |
| | 担当 技術者 | 過去の同種 または類似 業務の実績 の内容 | 本業務に活 かせるオフ イス IT シ ステム構 築・運用等 の実績が十 分にある | / | 本業務に活 かせるオフ イス IT シ ステム構 築・運用等 の実績があ る | / | 本業務に活 かせるオフ イス IT シ ステム構 築・運用等 の実績がな い |
| | 組織 体制 | 業務実施体 制が整って いるか | 整っている | / | どちらとも いえない | / | 整っていない |
| 提案内容 | 【業務内容(1)】 オフィス IT シ ステム設計業務 は、博覧会協会 への適用可能性 を十分に踏ま え、合理的な金 額及びスケジ ュールで、具体 的で効果的な 提案がされて いるか | | 極めて具体 的で効果的 な業務内容 や合理的な 金額及びス ケジュール 等が提案さ れている | 具体的で効 果的な業務 内容や合理 的な金額及 びスケジ ュール等が 提案されて いる | 具体的な業 務内容や合 理的な金額 及びスケジ ュール等が 提案されて いる | あまり具体 的な業務内 容や合理的 な金額及び スケジ ュール等が 提案されて いない | 具体的な業 務内容や合 理的な金額 及びスケジ ュール等が 提案されて いない |
| | 【業務内容(2)】 製品・サービス 調達業務は、博 覧会協会が円滑 に業務を実施 できるよう、必 要な要素が網 羅された上で、 合理的な金額 及びスケジ ュールで、具 体的で効果 的な提案が されているか | | 極めて具体 的で効果的 な業務内容 や合理的な 金額及びス ケジュール 等が提案さ れている | 具体的で効 果的な業務 内容や合理 的な金額及 びスケジ ュール等が 提案されて いる | 具体的な業 務内容や合 理的な金額 及びスケジ ュール等が 提案されて いる | あまり具体 的な業務内 容や合理的 な金額及び スケジ ュール等が 提案されて いない | 具体的な業 務内容や合 理的な金額 及びスケジ ュール等が 提案されて いない |

| 評価項目 | 評価の着目点 | 評価 | | | | |
|--------------------|--|---|--------------------------------------|----------------------------------|--------------------------------------|-----------------------------------|
| | | A | B | C | D | E |
| | 【業務内容(3)】 オフィス IT システム構築業務は、据付、受け入れテスト、教育、完了報告の各ステップについて業務内容が明確化された上で、委員会の負担が最小限に済むよう計画され、合理的な金額及びスケジュールで、具体的に効果的な提案がされているか | 極めて具体的に効果的な業務内容や合理的な金額及びスケジュール等が提案されている | 具体的に効果的な業務内容や合理的な金額及びスケジュール等が提案されている | 具体的な業務内容や合理的な金額及びスケジュール等が提案されている | あまり具体的な業務内容や合理的な金額及びスケジュール等が提案されていない | 具体的な業務内容や合理的な金額及びスケジュール等が提案されていない |
| | 【業務内容(4)】 オフィス IT システム運用業務は、システム構築後の維持管理について、委員会の負担が最小限に済むよう計画され、合理的な金額及びスケジュールで、具体的に効果的な提案がされているか | 極めて具体的に効果的な業務内容や合理的な金額及びスケジュール等が提案されている | 具体的に効果的な業務内容や合理的な金額及びスケジュール等が提案されている | 具体的な業務内容や合理的な金額及びスケジュール等が提案されている | あまり具体的な業務内容や合理的な金額及びスケジュール等が提案されていない | 具体的な業務内容や合理的な金額及びスケジュール等が提案されていない |
| | 【セキュリティ】 オフィス IT システムのセキュリティは仕様準拠し、業務要件を満たした上で、十分に確保されるよう具体的に効果的な提案がされているか | 極めて具体的に効果的な業務内容等が提案されている | 具体的に効果的な業務内容等が提案されている | 具体的な業務内容等が提案されている | あまり具体的な業務内容等が提案されていない | 具体的な業務内容等が提案されていない |
| ワーク・ライフ・バランスに関する取組 | 表1の「評価の着目点」に記載した項目を満たしているか | 項目について1つ満たすごとに1点を加算する | | | | |